牧会ファミリーシート (2020/11/29~12/5)

WELCOME/ 歓迎



◆ 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう!まずは、簡単なアイスブレークをして、楽しみましょう。

今週、日常なのに久しぶり!と、新鮮な感動を感じたことはありますか?□ その喜びを誰かに互いに分かち合いましょう。

WORSHIP/ ワーシップ



● あなたの好きな讃美を選び、心から讃美しましょう。

2020年 本郷台みことば讃美 エペソ 2:17~19

遠くにいた 私たちにも 近くにいた人々にも 平和を福音として キリストは伝えられた 隔ての壁を打ち壊し 二つのものは一つに 十字架はすべてを結ぶ この世を照らす希望 広げよう 神の家族 伝えようこの喜び 届けよう 神の愛を携え 平和をつくる者として

WORD/ みことば



- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。ここで分かち合う内容でわかる範囲で構いませんので、積極的に参加してください。
- 初めに、今回のみことばはマタイ 1:1 です。
- それでは、メッセージをもとにしたワンポイントを読みましょう。

「キリストの到来」

マタイ一章一節には、イエス様をアブラハムの子、と紹介しています。主はアブラハムを選び出して言われた。「あなたは祝福となりなさい。」そして「すべての部族はあなたによって祝福される。」(創世記12:2~3)主はアブラハムを通して、祝福の条件についても伝えています。

第一に、祝福は、全地を造られた主からだけ授与されるものです。神が光あれ、と言われたらそこに光が生じます。主が祝福あれ、と言われなければ、祝福は現れません。箴言 10:22 にはこうあります。

人を富ませるのは主の祝福。人の苦労は何も増し加えない。

神さまは、あなたという人を誰でもない最高のあなとして造られ、高価で尊いと言われました。祝福もあなたに相応しい、値高いものです。

第二に、祝福とは、神に誉れを返すことです。いと高き神に誉れあれ。(創世記 14:20) これが祝福の核です。マリアは子どもを授かったことによって、誉れどころか周囲からどれほど不名誉を着せられたことか。しかし御使いはマリアに「おめでとう、恵まれた方。主があなたとともにおられます。」(ルカ 1:28。)と神のことばを差し出し、マリアは誉れを主に返して祝福とされたのです。祝福は、天地を造られた神から来る。だからそれは神のことば通りになるのです。系図には近親相姦の罪を犯した女性や、悍ましい異教

の国の女性、不倫を暴かれた女性者などが登場します。そもそも女性は祝福の対象外です。そのただなかに、おことば通り、祝福は到来したのです。「おことば通り」、は、私の願い通り、ではないし、常識通り、でもありません。おことばは神御自身。イエスは私たちのところに、目に見え、ともにおられることばとして来られました。

一章一節、アブラハムの次に書かれてダビデに主は、彼はわたしの名のために一つの家を建て、わたしは 彼の王国の王座をとこしえまでも堅く立てる。(Ⅱサムエル7:13)と約束されました。ダビデの子と言われ たしイエスは十字架で処刑されたではないか。期待の星ではなかった、と、人は言います。しかし預言さ れた王国は「とこしえ」です。

あなたは居場所がない、と感じた体験がありますか。主イエスは、罪の重なり合う系図を通って来られました。ご自分の誉れをすべて父なる神に返して、ご自身が居場所をくださいと願いながら到来したのです。 アブラハム、ダビデの約束は、このお方が果します。この方のことばと愛は真実だからです。あなたに祝福ととこしえの居場所を与える救い主を信じ、このお方と共に歩んでいきましょう。

- 1. あなたは毎年クリスマスシーズンをどのように過ごしますか。
- 2. あなたは今年のクリスマスをどのように過ごしたいですか。
- 3. 今日のメッセージから語られたことがありますか。分かち合い、祈り合いましょう。

WORK/ わかちあい

【お祈りしましょう】

- 1. 今年のクリスマス、大切な人々に福音が届けられるように祈りましょう。教会のクリスマスカードや、イベントが用いられるますように。
- 2. オイコスの近況を分かち合って祈りましょう。自分のオイコスがはっきりしない(わからない)方がいたら、 救われてほしい家族や知人2、3人の名前を挙げて祈ってもらいましょう。(できれば、一週間のうちで最も 過ごす時間の多い方の中から選びましょう。)
- 3. オイコスとの関係づくりのために、ファミリーとしてどのような取り組みができるか考えてみましょう。

以上、来週もお会いしましょう!